

## 配信資料に関する仕様 No. 20109

～3 か月予報統計予測資料～

### 1. 概要

3か月統計予測資料は、3か月予報を支援するための、OCN（最適気候値）手法により算出した統計予測資料で、各月及び3か月平均の気温平年差または降水量平年比について、予測値・予測階級・各階級の確率を提供しています。

### 2. 配信ファイル名

OCNによる気温平年差：

Z\_\_C\_RJTD\_yyyyMMddhhmmss\_SFS3\_OCN\_Rjp\_Past\_FMyyyyMM-yyyyMM\_tablr.txt

OCNによる降水量平年比：

Z\_\_C\_RJTD\_yyyyMMddhhmmss\_SFS3\_OCN\_Rjp\_Prrr\_FMyyyyMM-yyyyMM\_tablr.txt

以上の2ファイルを結合したもの：

Z\_\_C\_RJTD\_yyyyMMddhhmmss\_SFS3\_OCN\_Rjp\_P-all\_tablr.tar

ここで、yyyyMMddhhmmssは初期時刻の年月日時分秒をUTC（世界協定時）で示します。そのうち「hhmmss」は、「000000」で固定となります。

### 3. 配信ファイルのフォーマット

ファイル形式は、CSV形式（カンマ区切りのテキストデータ）で、書式は以下のとおりです。

#### ① 行の構成

各ファイルは「タイトル行」、「初期時刻行」、「予測資料行」の3種の行により構成されます。

- ・1行目：「タイトル行」
- ・2行目：「初期時刻行」
- ・3行目以降：「予測資料行」を次のとおり並べます。
  - (1) 3か月平均の「予測資料行」を地域番号1～34の順に繰り返します。
  - (2) 第1月目の「予測資料行」を(1)のパターンで繰り返します。
  - (3) 第2月目の「予測資料行」を(1)のパターンで繰り返します。
  - (4) 第3月目の「予測資料行」を(1)のパターンで繰り返します。

② 各行の書式

各行の書式を表形式で示します。各表において、1段目はカラムの説明、2段目は文字数、3段目はデータの例を示します。各カラムにデータを右詰で収録し、余りはスペースで埋める。各表の下にカラムの詳細を示します。各表中の「C」はカンマ(,)のカラムを表します。

(1) タイトル行

資料種名	C	資料作成年	C	資料作成月	C	資料作成日	C	資料作成時	C	資料作成分	C	資料作成者
8	1	4	1	2	1	2	1	2	1	2	1	3
STAT_OCN	,	2003	,	3	,	19	,	22	,	43	,	JMA

資料種名は、“STAT\_OCN”で固定。

資料作成年・月・日・時・分は、資料を作成した日時を世界協定時を用いて表します。

(2) 初期時刻行

本行の内容を明示	C	初期値年	C	初期値月	C	初期値日	C	初期値時	C	初期値分
12	1	4	1	2	1	2	1	2	1	2
INITIAL_TIME	,	0	,	0	,	0	,	0	,	0

初期値年・月・日・時・分は、すべて“0”とします。

(3) 予測資料行

資料種名	C	メンバー	C	予測対象期間開始年	C	予測対象期間開始月	C	予測対象期間終了年	C	予測対象期間終了月	C	予測対象期間長	C
8	1	1	1	4	1	2	1	4	1	2	1	1	1
STAT_OCN	,	0	,	2003	,	4	,	2003	,	6	,	3	,

続く

要素番号	C	地域番号	C	予測値*	C	予測階級*	C	「低い」または「少ない」確率*	C	「平年並」確率*	C	「高い」または「多い」確率*
1	1	2	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
1	,	1	,	11	,	2	,	25	,	35	,	40

資料種名：“STAT\_OCN”で固定。

メンバー：“0”で固定。

予測対象期間長：本行が収録している予測結果の対象期間の長さを月を単位として表します。

要素番号、予測値：予測要素に割り振った番号と予測値の単位について別表1にまとめます。

地域番号：別表2にまとめます。

予測階級：「低い又は少ない」を“1”、「平年並」を“2”、「高い又は多い」を“3”と表します。

低い又は少ない確率、平年並確率、高い又は多い確率：各階級の予測確率を%単位で表します。

\*がついているカラムは、当行に該当する予測値がない場合“-19999”とします。

別表1 予測要素と単位

要素番号	要素	単位
1	気温平年差	0.1℃
2	降水量平年比	%

別表2 地域番号と地域名

番号	地域名	番号	地域名	番号	地域名
1	北日本	11	北海道地方	23	近畿地方
2	北日本日本海側	12	北海道日本海側	24	近畿日本海側
3	北日本太平洋側	13	北海道オホーツク海側	25	近畿太平洋側
4	東日本	14	北海道太平洋側	26	中国地方
5	東日本日本海側	15	東北地方	27	山陰
6	東日本太平洋側	16	東北日本海側	28	山陽
7	西日本	17	東北太平洋側	29	四国地方
8	西日本日本海側	18	東北北部	30	九州北部地方
9	西日本太平洋側	19	東北南部	31	九州南部・奄美地方
10	沖縄・奄美	20	関東甲信地方	32	九州南部
		21	北陸地方	33	奄美地方
		22	東海地方	34	沖縄地方

#### 4. 配信日時

毎年の配信日は、前年に「配信資料に関するお知らせ」でお知らせします。

配信日の11時頃（日本時間）までに配信します。

#### 5. 障害時やメンテナンス時の対応

システム障害等により、当該気象情報の作成が不可能となった場合、各月の3か月予報の発表日までに再送が可能であれば、再送します。あらかじめご承知おきください。